

MMI チューブホルダー パーシー 取扱説明書

一般医療機器 届出番号：27B1X00024000292
販売名：MMI チューブホルダー パーシー

この度は、MMI チューブホルダー パーシーをご購入いただき、誠にありがとうございます。
本品を正しくご活用いただくために、ご使用前に必ず本書をお読みください。

1. 安全上の警告、禁忌・禁止、注意

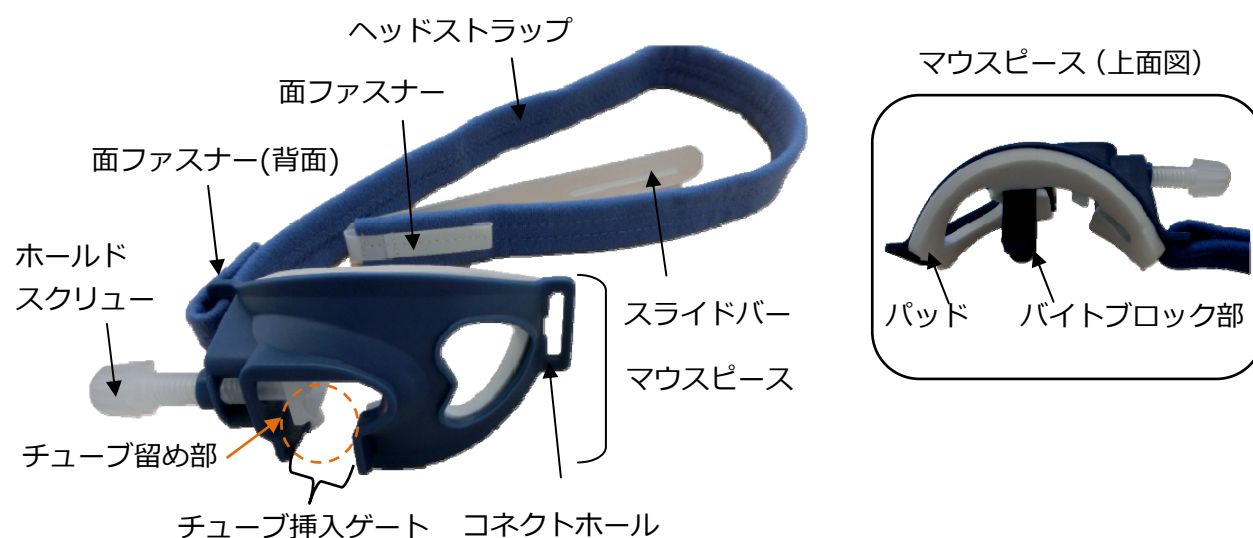
⚠ 禁忌・禁止

1. 本品は、再使用禁止です。
2. 24 時間を超えて使用しないでください。（細菌の繁殖による感染症や皮膚の炎症を引き起こす恐れがあります。）
3. ホールドスクリューで気管チューブを固定する際、気管チューブを過度に圧迫しないでください。（気管チューブ内の気体の流れを制限し、患者の換気を阻害するおそれがあります。）

⚠ 注意

1. 本品は、患者に挿管した気管チューブを固定するための器具です。それ以外の目的で使用しないでください。
2. 使用前に、本品に破損等の異常がなく、正しく動作することを確認して下さい。
3. 本品は未滅菌品です。
4. 消毒、滅菌はしないでください。

2. 製品概要と各部・付属品の名称・構造



注文コード	品番	商品名
135-021-11	ETH02B-TW	MMI チューブホルダー パーシー

3. 一般的な使用方法とその注意事項

- 1) マウスピースのチューブ挿入ゲートが患者の足側を向くようにし、チューブ挿入ゲートから患者に挿管された気管チューブがチューブ留め部に沿うように留置します。
- 2) 同時に、バイトブロック部を患者の口腔内の上顎と下顎の間に挿入し、パッドを患者の顔面に密着させます。



注意

バイトブロック部を挿入する際は、患者の唇等を巻き込まないように注意してください。

- 3) ヘッドストラップがねじれないように、スライドバーを、仰臥している患者の首の下を通して反対側に出し、マウスピースの背面からコネクホール形状に合わせて通します。



ポイント

ヘッドストラップは、患者の頭頸部のサイズに応じて、面ファスナーで適切な長さに調整し、固定してください。(気管チューブのずれや偶発的抜管が生じるおそれがあります。)

- 4) スライドバーを取り外し、ヘッドストラップを折り返して緩まないように面ファスナーで固定します。
- 5) 気管チューブをチューブ留め部に密着させ、ホールドスクリューを締めて固定します。



注意

1. 使用中は、本品が意図した位置から脱落していないか、損傷等が起こっていないかを定期的に確認してください。
2. 気管チューブの固定後は、気管チューブの位置のずれや変形がないか確認してください。(気管チューブのずれや偶発的抜管が生じるおそれがあります。)
3. 使用中は、患者の皮膚や口腔内、気道等の状態を監視し、必要に応じて適切な処置を行ってください。

- 6) 使用後は、ホールドスクリューを緩めてから取り外し、適切な方法にて廃棄します。

4. 医療機器の清掃、消耗品の交換、保管方法に関する事項

有効期限：5年間[自己認証（当社データ）による]

5. 技術仕様

固定可能な気管チューブ外径：6～18mm

耐咬合力（バイトブロック部）：500N

6. アフターサービスとその連絡先に関する事項

製造販売業者：村中医療器株式会社

〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野二丁目8番2号

TEL 0725-53-5546 <http://www.muranaka.co.jp/>